

< 新規就農者の確保又は認定農業者の育成を実施している事例 >

○ 集落が一丸となった新規就農者等育成の取り組み

1. 集落協定の概要

市町村・協定名	山梨県北杜市大泉町 ほくとしおおいずみちょう 宮地 みやぢ			
協 定 面 積 11.9ha	田11.9ha (100%) 水稻、そば	畑	草地	採草放牧地
交 付 金 額 240万円	個人配分			50%
	共同取組活動 (50%)	役員報酬		10%
		農道・水路等管理費		58%
		農地管理費		32%
協 定 参 加 者	農業者 29人、農地管理委員会 (構成員29人)			

2. 取組に至る経緯

・これまでは行政の主導のもと、用排水路清掃、修繕、農道草刈り、清掃等の維持管理を実施してきたが、市町村合併後、役場との距離が遠くなり、地域の自発的な行動が必要となった。

このため、各地区単位での活動が重要視される中、地区の担い手の高齢化が進み、将来の農業生産活動や集落の維持に不安があるため、集落協定内で水路・農道の状況把握、現地調査を実施し、長期計画を立て、水路・農道等の維持管理を行うとともに、将来の担い手である新規就農者の育成を目指すこととなった。

3. 取組の内容

- ・新規就農者を確保し、集落内の農家から営農技術を継承するとともに、担い手への農地の集積・作業受委託を実施し、地域内の農用地の適切な維持・管理を図っている。
- ・集落内の非農家と連携し、集落が一丸となり水路・農道等の管理活動を行い、非農家も集落内の農地の維持に積極的に関わっている。

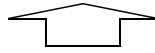


農道・水路維持管理状況



集落協定内会議状況

[集落の将来像]
核となる集積対象者の育成及び当該集積対象者への農用地の集積



[将来像を実現するための活動目標]
・新規就農者の確保・育成
・非農家を含めた集落活動の実施
・担い手への農地集積・作業受委託の実施

[活 動 内 容]

農業生産活動等

農地の耕作・管理(田11.9ha)
個別対応

水路・作業道の管理
・水路3.6km、年3回
清掃、草刈り
・道路2.3km、年3回
簡易改修、草刈り
・災害時の見回り

共同取組活動

農地法面の定期的な点検
(年3回及び随時)

共同取組活動

多面的機能増進活動

周辺林地の下草刈り
(0.6ha、年1回)

共同取組活動

緑肥作物の作付け
(緑肥作物としてライ麦
を約0.2ha作付け)

共同取組活動

農業生産活動の体制整備

新規就農者の確保
(1名就農、目標1名)

共同取組活動

担い手への農作業の委託
(集落の担い手1.4ha農作業委
託、目標1.2ha)

共同取組活動

多面的機能の持続的発揮に向
けた非農家・他集落との連携
(集落内の非農家18名と連携、
目標3名)

共同取組活動

4. 取組による変化と今後の課題等

- ・集落内で連帯感が生まれ、非農家との連携により耕作放棄地の除草作業及び水路や農道の清掃活動が共同で頻繁に行われるようになり、農家個人においても隣接する農地に対しての気配りが生まれ、耕作放棄地の発生防止に繋がっている。
- ・新規就農者が1名参入したが、より一層の支援を行い、認定農業者へ育成する。また、担い手の高齢化が進んでいるため、さらに新規就農者等に農作業受委託を進めていきたい。

[平成21年度までの主な成果]
○新規就農者の確保(目標1名、実績1名)
○担い手への農作業の委託
 水稻の田植え等作業委託(目標1.2ha、実績1.4ha)
○多面的機能の持続的発揮に向けた非農家・他集落との連携
 非農家と連携した水路・農道等の管理活動等(目標3名、実績18名)